

学 校 名	小金井市立南小学校	実施年月日	平成17年 1月28日
指 導 者	馬渡 一成	授業コード	B - 7
学 年	6 学年	教 科	道徳
単 元 名	1 枚の写真から		
単 元 の 目 標	大単元「知ることから始めよう」(国際理解・開発教育)の一部をなす単元として位置づけている。本単元では学校に行けない子どもたちの実態を知り、その背景(理由)を考えることが目標である。		
単元の指導計画	全1時間扱い		
本時のねらい	世界では学校に行けない子どもたちがたくさんいることを知り、その背景(理由)を考えることができる。		

本時の学習活動の展開

導 入	<p>【1】 1枚の写真(働いている子どもの写真)から読みとれることを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貧しい様子、働いてる状況から、学校に行っていないであろうことを導き出す。
展 開	<p>【2】 資料(JICA、HPから「ぼくら地球探検隊」)を見ながら、学校に行けない子どもたちの実態を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校に行けない子どもたちの数(日本の人口と同じくらい。5人に1人) <p>【3】 学校に行けない理由を考え、ワークシートに記入する(ウェビング)。</p> <p>【4】 考えた理由を発表しあう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貧しい ・ 家のために働く ・ 妹や弟の面倒を見る ・ 学校がない ・ 先生がいらない ・ 戦争 など <p>【5】 資料(JICA、HPから「ぼくら地球探検隊」)を見ながら、学校に行けない子どもたちの理由を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 途上国、先進国の位置と人口の割合 ・ 国民所得の比較 ・ 学校へ行っていない子どもの写真と解説、途上国の学校の写真(エチオピア、ホンジュラス、ニジェール、ネパール、トーゴ、シリア、ニカラグア)
ま と め	<p>【6】 学習したこと、学習から感じたことや考えたことをワークシートに記入する。</p> <p>記入できた児童から交換して読み合う。</p>
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	<p>今回の授業では学校へ行けない子どもたちの実態を知ることとその理由を考えることがねらいである。そのためホームページの提示を学習の流れに沿って、二度に区切り、また最終部分(日本がしている国際協力)については提示せず、以後の学習で扱う予告として利用した。</p>

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。